

2020年11月16日

## ～QB 第一号投資事業有限責任組合（QB 第一号ファンド）～ 「株式会社スティックスバイオテック」への追加出資について

QB 第一号投資事業有限責任組合（以下、「QB 第一号ファンド」）は、2020年11月16日付で、株式会社スティックスバイオテック（以下、「スティックスバイオテック」）へ追加出資を行いましたのでお知らせします。

スティックスバイオテックは、2006年9月に設立し、糖鎖ナノテクノロジーを用いた、超高感度・迅速・非侵襲性のウイルス遺伝子検査を可能にするウイルス検査トータルシステムを開発しています。

2020年10月23日に日本初の唾液検体での新型コロナウイルスとA型、B型インフルエンザウイルスの同時測定検査キットの製造販売承認、11月11日に保険適用の決定をされました。

本キットは、患者より提供された唾液を用いる汚染リスクの少ない方法であり、当社で発売予定の高速PCR測定機を用いると、同時に約20分で3種の測定結果が得られる高速PCR検査として各方面から高い期待が寄せられております。

今回の資金調達により、新型コロナとインフルエンザの同時流行が懸念される今冬の需要に対応するため、より一層の、同時測定検査キットおよび高速PCR測定機の製造体制、販売体制の構築を行ってまいります。

QBキャピタルは、引き続きハンズオン支援を行ってまいります。

### 出資先企業の概要

会社名： 株式会社スティックスバイオテック（鹿児島大学認定ベンチャー）
所在地： 鹿児島県鹿児島市郡元 1-21-40 鹿児島大学 VBL 内
代表者： 代表取締役 隅田 泰生
設立： 2006年9月21日
事業内容： 糖鎖に関する研究開発、研究用試薬の販売、受託実験（ウイルス検査を含む）
URL： <a href="http://www.sudxbiotec.jp/">http://www.sudxbiotec.jp/</a>

### QB 第一号ファンドについて

QB 第一号ファンドは、九州地域の大学を中心とした大学の研究シーズ及びシード・アーリー段階の大学発ベンチャーを投資対象とし、大学発ベンチャーの成長を支援するとともに、大学の研究成果の事業化による大学発ベンチャーの創出に取り組み、成長段階まで一気通貫でハンズオン支援することで、大学の研究成果の社会還元を促進し、地域における新産業の創出を目指す、九州地域で初の産学連携ファンドです。

【お問い合わせ先】 QBキャピタル合同会社（担当：長浜）
住所：〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜 2丁目 1-22 SRPセンタービル 706
電話：092-832-6200
URL： <a href="http://qbc.co.jp">http://qbc.co.jp</a>